

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立培遠中学校特別教室棟屋上防水改修工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

☐ 該当する

☒ 該当しない

2. 別途工事

なし

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

① 本工事請負人は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事中は学校運営と同時使用となるため、仮囲い等を設置し、事故の無いよう十分注意してください。

③ 工事期間中は、周辺地域、生徒、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、危険の無いよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議、調整を十分に行ってください。

④ 工事車両の出入り口と生徒・学校関係者の出入り口が重複するため、大型車等の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。

⑤ 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。

⑥ シート防水改修機械的固定工法のアンカー打ち等の音の発生する作業や、ウレタン防水等のおいの発生する作業は学校管理者と事前協議の上、生徒、職員に配慮して行ってください。

⑦ この工事は、建設リサイクル法の対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

⑧ 実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに施工計画書等の承諾を受けてください。

5. 工事における「第20回世界パラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

「第20回世界パラ会議福山大会2025」が2025年5月18日から24日にかけて開催されます。

については、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、

大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとし、指定のデザインとする。

- ・「第20回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。

- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。

- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示する際は、発注課へ必ず連絡すること。

- ・ロゴ標示期限は2026年(令和8年)3月31日とする。

(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。)

福山市立培遠中学校特別教室棟屋上防水改修工事

[illegible][illegible]

工事概要

1. 工事名称

福山市立培遠中学校特別教室棟屋上防水改修工事

2. 工事場所

福山市春日町三丁目15番18号

3. 工事概要

屋上防水改修工事 一式

4. 別途工事

－

仕 様

1. 共通事項

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」による。また、石綿含有建材の除去及び処理については、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）」による。

(1) 官公署手続き

受注者は関係官公署への必要の手続きを代行する。（官公署手続きは監督員の承諾後とする。）

(2) 地元企業及び地場製品の活用

受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。

(3) 疑義に対する協議等

設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。

(4) その他

本工事の工期は工事検査期間としての14日を含んでいる。

本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

2. 主任技術者

受注者は、主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名・工期・写真・所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。

3. 発生材の処理

(1) すべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正に処理する。

(2) 建設副産物情報交換システム（COBRIS）（一財）日本建設情報総合センター

受注者は、本工事の請負金額が100万円以上の場合、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた時は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。

なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。

	工 事 着 手 前	工 事 完 成 時
搬 入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書
搬 出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書

(3) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税される。

なお、本工事で広島県産業廃棄物埋立税相当額を含んでいる。

(4) 産業廃棄物管理表（マニフェスト D E票の写し）を提出する。

4. 工事及び完成写真

着工前 1版程度（カラー）

工事中 1版程度（カラー）

完成時 1版程度（カラー）

1部提出

5. 完成時の提出図書

竣工図電子データ 一式（竣工図電子データ作成要領による）

6. 仮設工事

工事用水、工事電力は、構内既存施設を無償で使用できる。

7. 工事現場の安全対策

(1) 工程は、施設管理者と協議し施設運営に支障のないように努める。

(2) 入口から工事現場までの間は、施設と共同使用となるので安全の確保に努める。その他、必要に応じ仮囲いを設置する。

(3) 工事に際し、施設に破損を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧を行う。

8. 施工計画書

工事の着手に先立ち、施工計画書を作成し、監督員に提出する。

9. 使用材料

使用材料（見本を含む）は、監督員の承諾を得る。

10. 工程表の提出

契約後14日以内に実施工程表を作成し、監督員に提出する。

11. 情報共有システム

本項目の特記事項は、○印のついたものを適用する。

・ 本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。

本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。

運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領（建築工事）」及び「情報共有システム利用手引（建築工事）」によるものとする。

・ 発注者指定型

共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。

受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。

○ 受注者希望型（契約時の請負金額が500万円以上のものに限り）

工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。

本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。

その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。

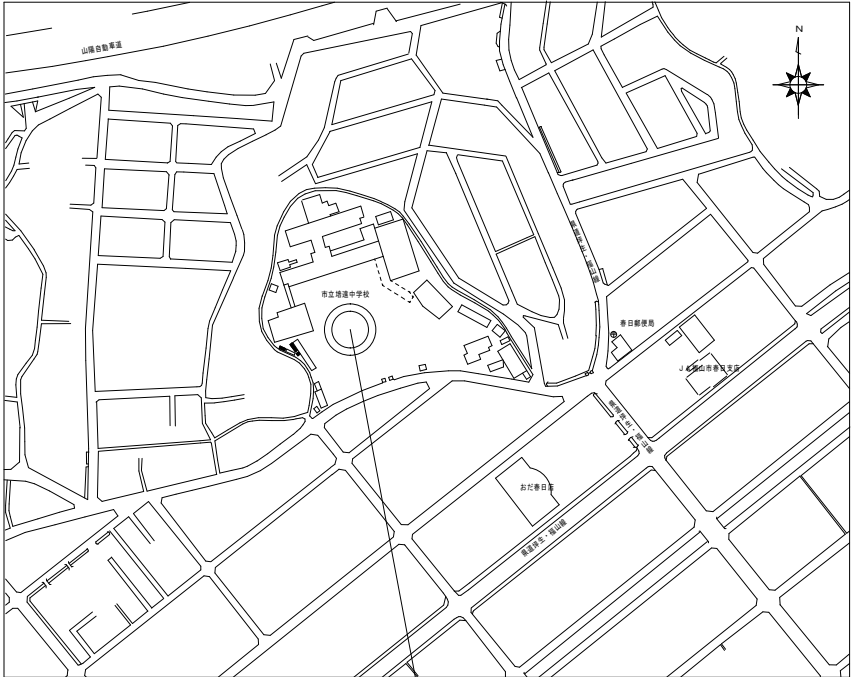
12. 保証書

10年保証

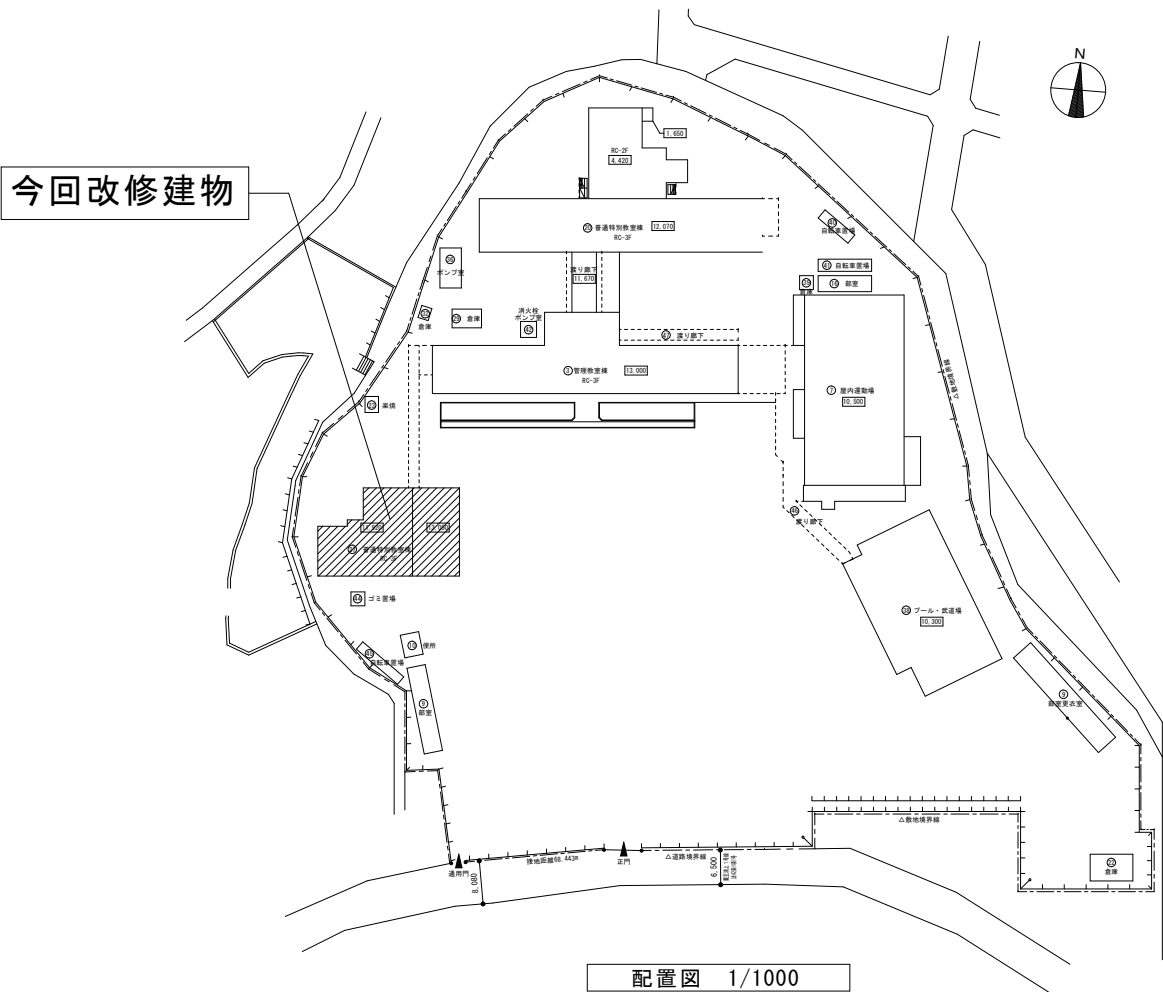
13. 自社施工を求めた対象工程

本工事は、受注者と直接的な雇用関係にある技術者及び作業員等により、次の工程を全て施工しなければならない。

・ 防水工（仮設工事等付帯工事は除く。）



工事場所：福山市立培遠中学校
福山市春日町三丁目15番18号



建築物の概要

名 称	福山市立培達中学校特別教室棟
新築工事の着工日	1981年4月1日
住 所	福山市春日町三丁目15番18号
耐 火	○耐火 ・ 準耐火 ・ その他
構 造	・ 木造 ○RC造 ・ S造 ・ その他
延べ面積	1 1 4 1 m ²
階 数	地上3階 ・ 地下0階
解体の作業の対象となる床面積の合計	m ²

工事範圍：校舍屋上、ハルコニー指示範圍

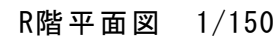
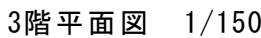
改修内容

既存防水：加硫ゴム系シート防水、防水モルタル
指定箇所：塩ビ系シート防水（S-M2・S-F2）、ウレタン塗膜防水（X-2）、モルタル防水改修
施工時は安全対策用親綱設置、安全帯を使用すること。（金具取付フッカー箇所補修）

その他

昇降用(先行足場 900枠 階段共),養生シート張り
渡り桟橋設置
※足場撤去時、壁ツナギアソカ箇所補修
鋼製仮囲い、施錠可扉付仮囲いH2000設置

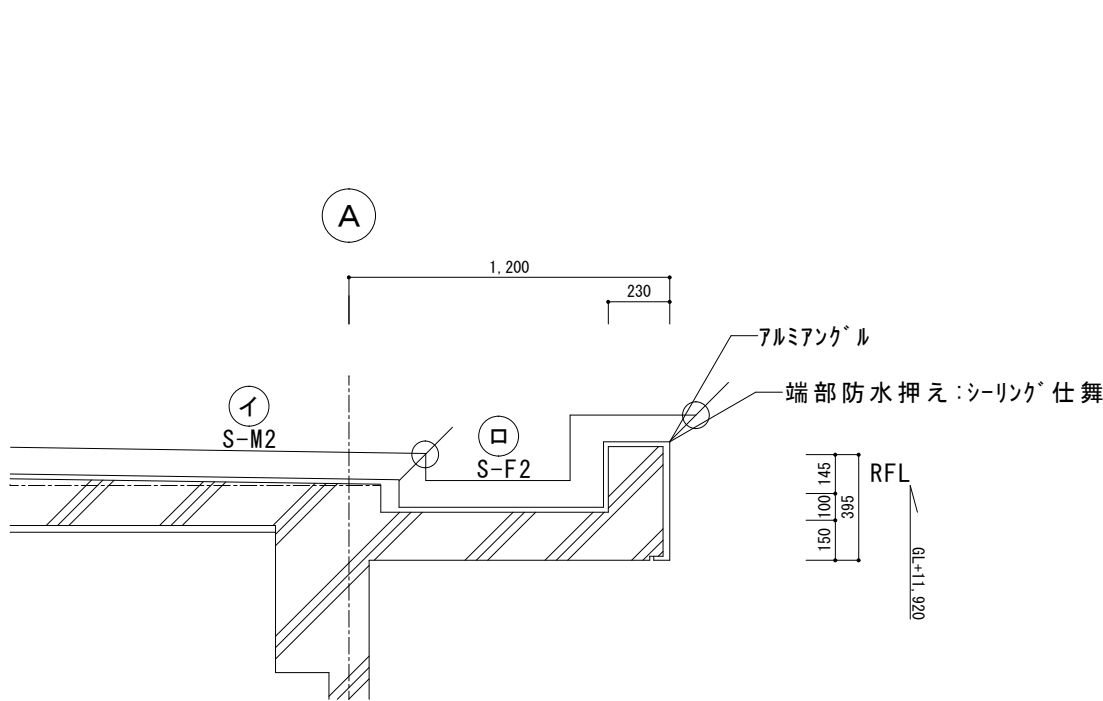
	工 事 名	福山市立培遠中学校特別教室棟屋上防水改修工事			福山市教育委員会事務局管理部施設課		2024年8月		図 面 No.		
	図面名称	建築工事特記仕様書 附近見取図・配置図	縮 尺	図示	主 務	係 員	次 長	課長補佐	施設課長	部長	A-02



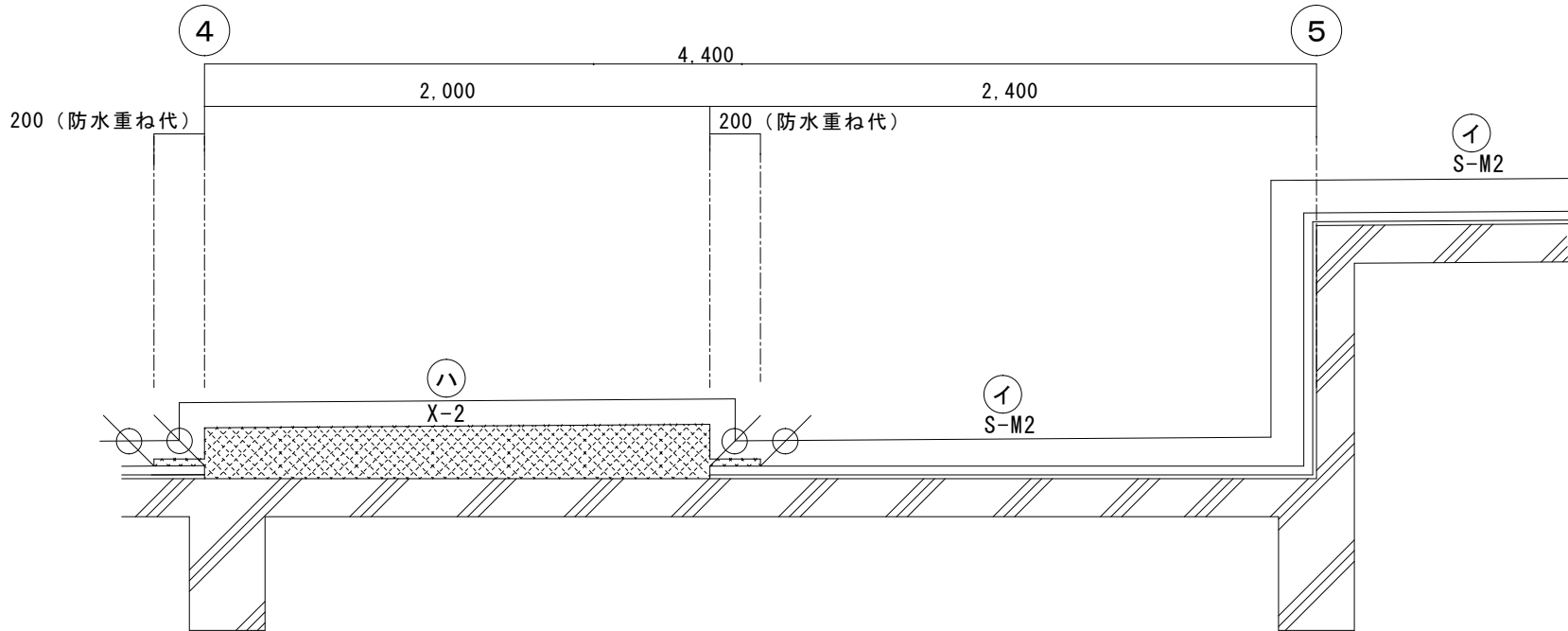
工事符号及び工事内容		改修内容	
	① 平場部 立上り部	既存：加硫ゴム系シート防水 改修内容：高圧洗浄、合成高分子ル・フィングシート張り （塩化ビニル樹脂系 $t=1.5$ S-M2機械的固定工法）	
	② 溝平場部 立上り部	既存：加硫ゴム系シート防水 改修内容：シート撤去（端部防水押え金物共）、下地処理（目地埋め含む）の上、 合成高分子ル・フィングシート張り （塩化ビニル樹脂系 $t=2.0$ S-F2接着工法） 端部防水押え：一般部7ル・フィング $10*30$ 取付 シーリング仕舞	
	③ 平場部 立上り部	既存：防水モルタル 改修：高圧洗浄、下地処理（目地埋め含む）の上、ウレタン塗膜防水（X-2工法）防滑タイプ 端部防水押え：シーリング仕舞	
	④ 平場部 立上り部	既存：防水モルタル 改修：高圧洗浄、下地処理（目地埋め含む）の上、ウレタン塗膜防水（X-2工法）防滑タイプ 端部防水押え：シーリング仕舞	
	⑤ ⑥ ⑦	⑥箇所：SUS脱気筒取付 ● ⑥箇所：改修用ドレン取付 ストレナーはハイル・フタイフ ⑦ ⑦箇所：改修用ドレン取付	

※施工時は安全対策用親綱設置、安全帯を使用すること。
 ※下地処理については伸縮目地撤去の上、ホリマセメントペーストにて下地補修とする。
 ※工事受注者は、工事完成時に防水保証書(10年間)を提出すること。

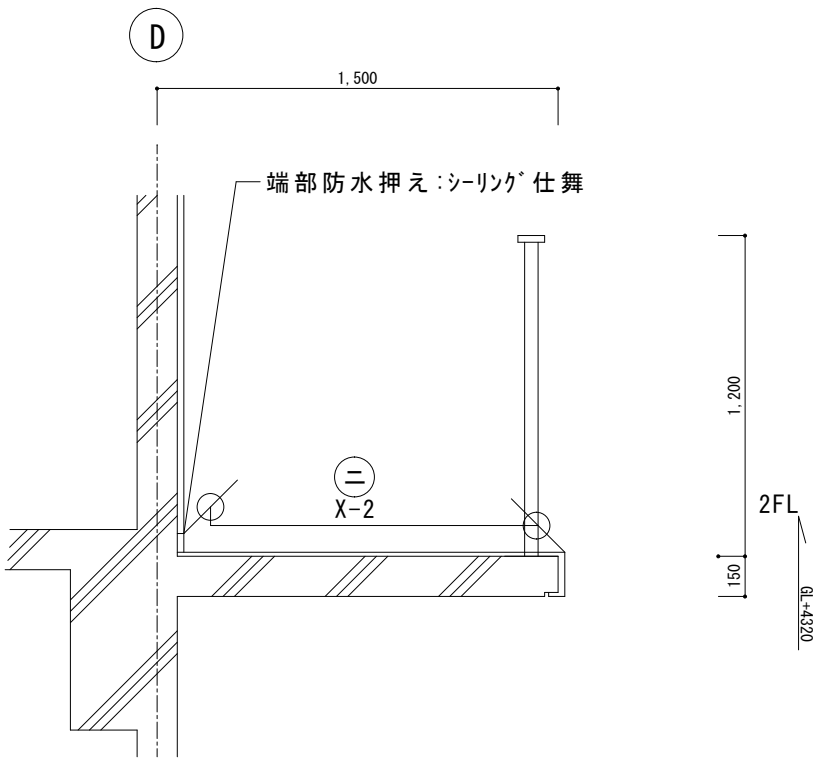
	工 事 名	福山市立培達中学校特別教室棟屋上防水改修工事			福山市教育委員会事務局管理部施設課				2024年8月		図 面 No.
	図面名称	平面図	縮 尺	図 示	主 務	係 員	次 長	課長補佐	施設課長	部長	A- 03



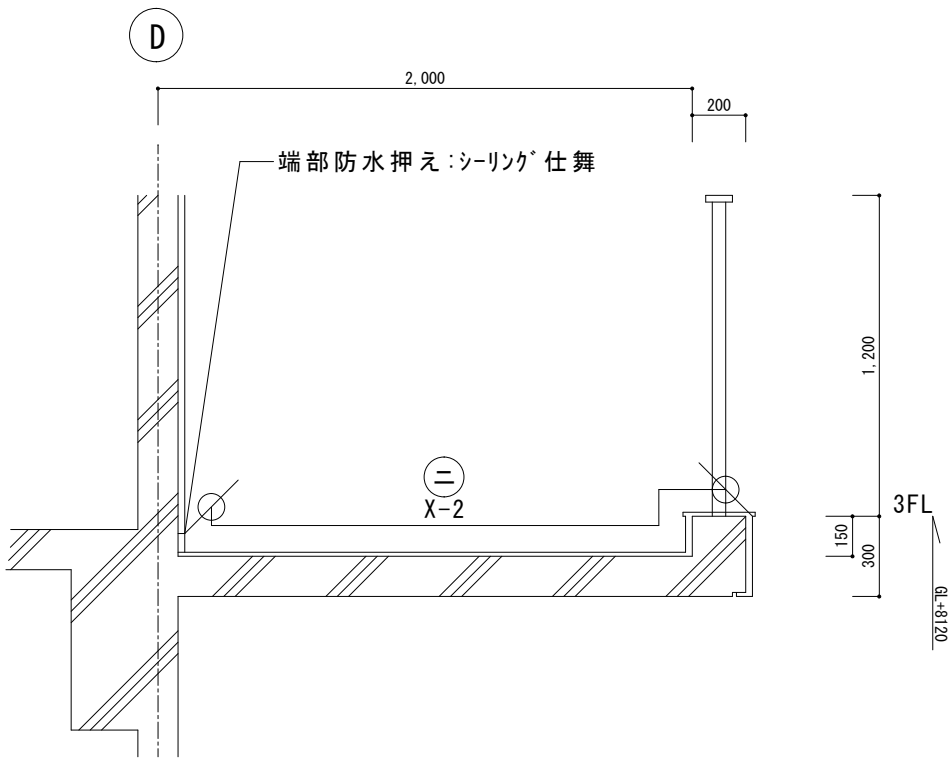
R階
㊦断面図（改修図） S=1:20



R階
㊧断面図（改修図） S=1:20



2階 バルコニー
㊨断面図（改修図） S=1:20



3階 バルコニー
㊩断面図（改修図） S=1:20

工事符号及び工事内容		改修内容
施工範囲	記号	
	㊦ 平場部 立上り部	既存：加硫ゴム系シート防水 改修内容：高圧洗浄、合成高分子ルーフィングシート張り （塩化ビニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定工法）
	㊧ 溝平場部 立上り部	既存：加硫ゴム系シート防水 改修内容：シート撤去（端部防水押え金物共）、下地処理（目地埋め含む）の上、 合成高分子ルーフィングシート張り （塩化ビニル樹脂系t=2.0 S-F2接着工法） 端部防水押え：一般部アルミアングルφ10×30取付 シーリング仕舞
	㊨ 平場部 立上り部	既存：防水モルタル 改修：高圧洗浄、下地処理（目地埋め含む）の上、ウレタン塗膜防水（X-2工法）防滑タイプ 端部防水押え：シーリング仕舞
	㊩ 平場部 立上り部	既存：防水モルタル 改修：高圧洗浄、下地処理（目地埋め含む）の上、ウレタン塗膜防水（X-2工法）防滑タイプ 端部防水押え：シーリング仕舞
㊦ 6箇所：SUS脱気筒取付		
● 6箇所：改修用ドレン取付 ストレーナーはハイルフタイプ		
▨ 0箇所：改修用ドレン取付		

※施工時は安全対策用親綱設置、安全帯を使用すること。
※下地処理については伸縮目地撤去の上、ホリマセメントペーストにて下地補修とする。
※工事受注者は、工事完成時に防水保証書（10年間）を提出すること。

工 事 名				福山市教育委員会事務局管理部施設課				図 面 No.	
図面名称				主 務	係 員	次 長	課長補佐	施設課長	部 長
断面図				縮 尺	図 示				
									A- 04

参考数量書

§ 工事名称 福山市立培遠中学校
 特別教室棟屋上防水改修工事

§ 工事場所 福山市春日町三丁目 1 5 番 1 8 号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立培遠中学校特別教室棟屋上防水改修工事

工事場所 福山市春日町三丁目 1 5 番 1 8 号

防水改修工事・・・一式

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

福 山 市

福山市

建築主体工事		防水改修工事		防水改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
既存防水層撤去	屋上防水層 シート防水層 集積共	128	m ²			
既存伸縮目地撤去		1	式			
高圧水洗浄	150～200kg/cm2	457	m ²			
下地補修(シート防水改修面)	ボリマーセメントペースト	128	m ²			
下地補修(ウレタン防水改修面)	ボリマーセメントペースト	32	m ²			
目地モルタル埋め補修		1	式			
シート防水 塩化ビニル系t1.5	S-M2(機械的固定工法)	425	m ²			
シート防水 塩化ビニル系t2.0	S-F2(密着工法)	128	m ²			
ウレタン系塗膜防水 X-2	立上り	3	m ²			
ウレタン系塗膜防水 X-2	軽歩行 防滑 平場	30	m ²			
狭隘部施工割増	設備配管架台, 室外機等ジャッキアップ含む	1	式			
防水押えアルミアンクル (材工共)	L-10*30*1.5 ジョイント, ビス含む シーリング 共	95	m			
SUS脱気筒	材工共	6	か所			
改修用ドレン φ75 シート用	縦引き ドレンキャップ含む	6	か所			
シーリング撤去	集積共	95	m			
シーリング仕舞	変成シリコン系(MS-2)	109	m			
荷揚げ費	16t	1	式			
フェンス取外し復旧		1	式			
計						

